

## 平成26年度施策評価調書

整理番号	1
評価担当課	総務部参事(情報システム担当)

### 1 施策の名称等

施策名(基本事業)	高度情報化の充実(1-4-1)		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	市民と行政との共同によるまちづくり
	主要施策	4	情報化の推進

### 2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	現在稼働している総合行政システムや事務処理システムを活用し、より良い住民サービスの提供を継続するとともに、住民の利便性を高める行政事務の効率化を目指します。また、新たなインターネット技術の活用も視野に入れた市ホームページの更新を検討し、よりわかりやすい情報提供に努めます。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	各種情報システム総合的な維持管理と定期的な機器の更新を行っている。ホームページのみならずフェイスブック(平成24年10月～)を活用した情報提供も行っている。またホームページ上から各種申請や申し込みなどを行う電子申請システムを導入し活用している。
施策の課題	情報システムを継続的に利用するためには定期的なソフトウェアや機器の更新が必要です。また大切な住民記録等の個人情報を保持するためにはハード・ソフト両面の確実な動作環境の維持が必要です。そのためには相応の経費が発生しますが、いかに経費を抑制するかが大きな課題といえます。

### 3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H23	H24	H25	目標年度(年度)
ホームページ訪問者数	ホームページのトップページにアクセスされた数	目標値				
		実績値	274,872	276,785	278,645	
		進捗率				
フェイスブック閲覧数	各記事に寄せられた「いいね」の総数	目標値				
		実績値		1,596	5,139	
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

### 4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	当市が本格的にコンピュータシステムを活用した事務を開始してから十数年が経過した。この間システムの機能向上や機器の更新を実施し当市の情報化をワンランク上のものとなっていることから順調に推移していると判断した。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

今後も各種情報システムの安定稼働と、住民サービス向上に寄与するべくシステムを活用した業務改善も視野に入れた施策を展開します。

6 ワーキンググループの意見等

1次評価のとおり

7 外部評価の意見等

1次評価のとおり

8 2次評価の意見等

1次評価のとおり

9 施策を構成する事務事業

(1)H25年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H25決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	イントラネット機器等更新事業	各種情報システムの機器及びネットワーク機器の更新	1,731	a	a	a			A	A	A
2	総合行政システム機器更新事業	総合行政システムのクラウド化による運用	0	参考(平成24年度終了事業)							

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)

総合行政システム更新事業で、その管理形態を自庁舎管理形式からクラウド形式に移行した。この事業に対し地方自治情報センターから「モデル事業支援」として助成を受けシステム更新に係る経費を削減できた。H25年度、WindowsXPサポート終了に伴いセキュリティ確保の観点から該当するパソコンをすべて排除し新機種に交換した。